

HIROBIRO.ひろしま

int-キー
“農×食” 西洋野菜編

120万人都市・広島市の山里「小河内（おがうち）」で、安心安全かつ希少な西洋野菜づくりや、銀座や広島のレストランへの販路開拓、遠方からでも人を惹きつける拠点づくり…そんな地域活性化プロジェクトと一緒に取り組んでみませんか？



広島市内から山谷を越えた別天地の小河内地区。太田川本流を登った標高300～400mの地域で寒暖差が大きく、質の高い農作物が生育します。

この地域に近年就農した若者が、葉物野菜の生産を安定軌道に乗せ、次のチャレンジに向けて動き出そうとしています。自然に恵まれているとはいえ、特別な地域資源が見当たらないこの地区で“勝負”できるものは何か…。

安心安全をベースに、「新たな特産品・西洋野菜の生産」「東京銀座の有名イタリアンレストランへの食材提供」「小河内のとれたて野菜を使った魅力的なメニューを提供する古民家レストラン」…東京と広島でつながりをつくりながらチャレンジの方向性を練り、新たな特産品づくりに取り組む仲間や、例えば「古民家レストラン」の経営者など、一緒に地域の未来を拓く仲間を求めています。

「自分ならこんな事がしたい」など、ゲストの皆さんと夢を語ってみませんか！

日時：2017年7月24日（月）19時～21時

会場：LEAGUE 有楽町（東京都千代田区有楽町2-10-1）

東京交通会館6F <http://league-brands.jp/location/yurakucho/>

参加費：無 料

セミナー終了後、
会場でゲストを囲んで
懇親会開催！
要予約 ～21:50
【会費500円】

ゲスト

スケジュール

神田大一さん 農園経営者

東京の会社勤めから将来を見据えて就農を決意。広島市の研修を受け、小河内地区で紫水菜など各種葉物野菜を生産している。



西佐古裕史さん 農園経営者

外食産業に従事していたが、安心安全な野菜を提供したいと就農を決意。広島市の研修を受け、小河内地区でほうれん草・小松菜など各種葉物野菜を生産している。



神戸正徳さん

（株）メトロファーム 代表取締役

食品会社への勤務をきっかけに、青果卸売業の魅力にひかれ、現在は東京でイタリアンレストランなどへ生鮮食品の産直卸販売を行っている。



佐竹嘉廣さん（同）廣龍 代表社員

サンクスの商品部部長を経て、企画コンサルタント会社を設立。現在は地域生産者と食の企画開発から市場化までのサポートを行っている。



藤田承紀さん 菜園料理家

タロアウトさん キャクターアーティスト

フード&デザインユニットの2人は、「未来の笑顔シェアする」をコンセプトに、オーガニック、ビーガンフード、3Rにこだわり、美味しく楽しい活動を開始している。



時間	内容（予定）
19:00 ～ 19:15	第1部 移住促進対策の紹介【広島県・広島市】 ○広島県独自の移住施策の特徴や働き方サポート、広島市の取組等を紹介します。
19:15 ～ 19:35	第2部 広島での新しい農業へのチャレンジ【神田さん】【西佐古さん】 ○神田さん、西佐古さんの就農経緯や、現状と課題、新たな構想などをお話いただきます。
19:35 ～ 19:55	第3部 東京への地方野菜流通の現状と可能性【神戸さん】【佐竹さん】 ○東京への流通から見た地方野菜の現状や、イタリアンレストランへの食材供給の可能性、市場の拡大などについてお話いただきます。
19:55 ～ 20:15	第4部 地元の魅力の再発見と発信【藤田さん】【タロアウトさん】 ○地元で生産される高品質な野菜を使った料理と自然溢れる環境を生かしたレストラン、キャッチーなデザインによる魅力発信について、お話いただきます。
20:15 ～ 21:00	第5部 意見交換会（ディスカッション） ○テーマを「農業」と「料理」の2つに分け、新たな特産品づくりや、地域の魅力を生かしたビジネスの可能性などについて、自由に意見交換を行います。

お問合せ
お申込み

ふるさと回帰支援センター（東京交通会館8階）内「ひろしま暮らしサポートセンター」
ひろしまライフスタイルリスト：平野奈都子、吉岡辰訓

※予約なしでも参加いただけますが、会場準備がありますので、下記連絡先へお名前、連絡先（メールアドレス・電話番号）をお知らせください。

✉ chisouzou@pref.hiroshima.lg.jp ☎ 080-5873-3296（東京直通） 082-513-2581（広島）

主催：広島県地域政策局地域力創造課、広島県交流・定住促進協議会
広島市

共催：NPO法人ふるさと回帰支援センター

ひろびろ ひろしま 検索